

集落の元気づくり 支援事業 活用事例

大毎元気クラブ（健康とコミュニケーションづくり）



毎月第1月曜日に
スポーツ協会指導員を招き
(報償費支援)

「優しい運動や
スローエアロビクス」

元気クラブのスタッフ4～5人で
住民に声掛けや
会場・お茶菓子の準備、
スポーツ協会との調整を行っている。

運動の後は
簡単なお茶会を開いて
(食糧費支援)
コミュニケーションを楽しむ。

集いの場
健康づくり
等への
事業支援



鵜泊自治会（センター外壁塗り直し事業）



施設整備
環境美化
共同作業等への
事業支援



塗料・道具、休憩用お茶菓子を準備し
(消耗品費・食糧費支援)
自分たちのセンターを自分たちの手で塗装。
共同作業を通し、集落への愛着と親しみ
若衆のコミュニケーション場づくりにも。



山北地区まちづくり協議会

